

平成26年度 学校評価実施報告書

京都市立川岡小学校

後期評価

重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定						自己評価		学校関係者評価					
<ul style="list-style-type: none"> 各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定 						評価日 平成27年2月23日 評価者・組織 学校評価委員会		評価日 平成27年3月6日 評価者 学校運営協議会					
						分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策	学校関係者評価による意見
1	確かな学力	基礎・基本の学力の定着	各教科での言語活動のさらなる充実 年三回の授業研究	子どもに基礎的・基本的な学力が身につくこと	「勉強がよくわかる」児童が90%、「基礎・基本の学力の定着」が88%(+2)	⇒	⇒	⇒	⇒				
		楽しく学校を生活を送る	学習規律の確立	子どもが毎日楽しく学校生活を送ること	「楽しく送れている」は児童は93%、保護者は95%					⇒	⇒	⇒	⇒
		読書に親しむ	100冊読書の定着 朝読書の確実な実施	子どもが読書に親しみ楽しんで本を読むこと	「よく本を読む」は児童は79%(-1)、保護者は71%(+1)								
家庭での学習習慣	学校・学級によりによる啓発活動	子どもが宿題をはじめとする家庭での学習習慣がつくこと	「学習できている」は児童が90%は、保護者は82%(+2)	⇒	⇒	⇒	⇒						
2	豊かな心	気持ちのいい挨拶	社会性の育成「5つの行動目標」					子どもが気持ちの良い挨拶ができること	「できている」は児童は91%、保護者は80%(+6)	⇒	⇒	⇒	⇒
		きまりや約束を守る	社会性の育成「5つの行動目標」					子どもが校外外を問わず、きまりや約束を守って生活すること	「できている」は児童は95%、保護者は89%(+1)				
		思いやりのある優しい心	縦割り活動の充実	子どもに思いやりのある優しい心が育っていること	「やさしくできている」は児童は94%、保護者は92%(-1)	⇒	⇒	⇒	⇒				
物を大切に、整理・整頓、掃除を頑張る	社会性の育成「5つの行動目標」	子どもがそうじや整理整頓を心がけること	「できている」は児童は94%、保護者は43%	⇒	⇒					⇒	⇒		
3	健やかな体	基本的生活習慣の確立	早寝・早起き・朝ごはんの呼びかけ 長期休業明けの生活点									子どもが「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする基本的生活習慣の確立ができること	「できている」は保護者が74%(-3)
		体力のある子ども	体育科の授業の充実 マラソン大会へむけての取組			子どもが健康で体力のある子どもに育つこと	「元気だ」は児童・保護者ともに94%	⇒	⇒			⇒	⇒
		安全に留意した行動	社会性の育成「5つの行動目標」	子どもが安全に留意した行動をとろうとすること	「できている」は児童は93%、保護者900%	⇒	⇒			⇒	⇒		

4	独自の取組	家庭にわかりやすく伝える	懇談会・学校だより・ホームページによる発信	学校が教育方針や取組について家庭にわかりやすく伝えること	保護者の「重要度」は99%、「実現度」は91%（-3）	=	<ul style="list-style-type: none"> 重要度と実現度にひらきがあることを受け止め、実現度がアップすることが課題。 「行事を通しての達成感」については、少しアップしているの で、行事を通しての子ども達の成長が十分にみられたことがうかがえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい・読みやすい学年だより、学級だより、学校だよりを発行している。 担任がとらえた子ども達の自然な姿、また感動的な姿を発信できれば、理想的である。 学校行事を通して子ども達に育てたい力とその成果を明確にしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校だよりは学校の様子が分かる大切なものなのでいつもしっかり読ませてもらっている。 学習発表会は、教科の学習以外で力を発揮できる良い機会であると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も学校だよりの発行に期待している。 学習発表会を見るたびに、いつも子ども達の可能性を感じることができるので楽しみにしている。 地域の力を授業で活かしてほしい、そのためにゲストティーチャーを紹介したりしてコーディネートするのこの学校運営協議会の役割だと思う。
		学校だよりやホームページでの広報	積極的なホームページの更新	学校だよりやホームページで学校の様子やお知らせ等をわかりやすく伝えること	「学校が教育方針や取組について伝えること」についても、重要度が高く98%、実現度は90%					
		行事を通して達成感を感じる	行事のねらいの明確化	子どもが様々な学校行事を楽しみにし、その取り組みを通して達成感を感じる	「できている」は保護者が96%（+2）					

総括・次年度の課題

- ・本校の学習スタイル・学習規律について、徹底できなかった部分を確認・実行していきたい。
- ・家庭と連携を密にして進めてきた家庭学習を今後も進め、さらなる家庭学習の定着と基礎基本の学力の定着を図りたい。
- ・心の教育を推進することについては、「なぜそうするのか、そうすべきなのか」を発達段階に応じて理解できるようにしていきたい。
- ・体力のある子どもがそだちつつあるので、昨年同様、教科体育・体育的行事・部活動を活用していきたい。